

表1 各プログラムの進捗状況 (平成30年度末)

分野	予定以上に進捗	予定どおりに進捗	予定よりも遅れている
地域協働の推進 (7項目)	0	6	1
情報の共有と双方向のコミュニケーション (3項目)	0	1	2
PDCAサイクルの構築 (6項目)	0	4	2
財政基盤の強化 (14項目)	1	9	4
執行体制の再構築 (13項目)	-0	12	1
計 (43項目)	1	32	10

表2 行財政再構築推進委員会の主な意見・助言

分類	要旨
地域協働の推進	総合防災訓練は、学校公開と併せて開催することは効果的であるが、開催校以外の生徒や保護者などにも積極的にPRして、参加者を呼び込む工夫をした方がよい
情報の共有と双方向のコミュニケーション	自治会への支援は、比較的新しい自治会や設立を考えている自治会など、これから地域に根差していく自治会への支援に注力してはどうか インターネット環境の情報発信の仕方は、市民が直接情報を取りに行く方法よりも、市が市民に直接情報を届ける方法に注力することで、届けたい情報を確実に提供できるようになるのでは 市民の知りたい情報と、市が伝えたい情報を組み合わせ発信するなど、情報発信の仕方に工夫をしてほしい
PDCAサイクルの構築	事務事業の見直しの検討について、行財政再構築推進委員会で取り上げた具体的提案事例の見直しを確実に進めるべき
財政基盤の強化	経常収支比率を80%台とする目標値は現実的ではない。目標値を変更することも一案ではないか 受益者負担のあり方は、そろそろ決断する時である。施設利用者には、施設にかかる経費などを示しながら説明し、理解を得る必要がある 外郭団体の財源確保については、その方法などについて、必要に応じて市からノウハウを示した方がよい
執行体制の再構築	小学校給食調理業務について、民間委託を進めていくことはよいが、満足度が下がらないように配慮する必要がある

## 行財政再構築プラン 平成30年度末の進捗状況

市では、限られた財源や人的資源の中で、市民本位の質の高い行政サービス

を効果的に提供していくため、小平市第3次行財政再構築プランに基づいた取組を進めています。平成30年度末の進捗状況は表1のとおりです。行財政再構築推進委員

会の主な意見・助言は表2のとおりです。詳しくは、小平市ホームページでご覧になれます。  
問合せ 行政経営課 ☎042 (346) 9756

## 市民意見交換会 集会施設などの 利用者負担の見直し

公共施設の維持管理費は、市税や利用者からの使用料で賄っていますが、集会施設などではほぼ全ての使用料が免除となっています。施設を利用する方としない方との負担の公平性を確保するため、使用料の見直しを見直します。

見直しにあたり、使用料の減額方法について、市民の皆さんと意見交換をします。

※使用料の負担を見直す対象施設は、条例で使用料の負担設定がある部屋のうち地域センター、公民館、東部市民センター集会室、図書館集会室、小平元気村おがわ東、福祉会館です。

日程 ▽10月23日(水) 午後6時～9時 中央公民館  
▽10月26日(土) 午前9時～正午

小川西地域センター  
▽11月1日(金) 午後1時～4時  
小川西公民館  
▽11月7日(木) 午後1時～4時  
東部市民センター  
▽11月9日(土) 午前9時～正午  
花小金井南公民館  
▽11月15日(金) 午後6時～9時  
福祉会館  
※当日配布する資料は、小平市ホームページでもご覧になれます。  
定員 各24人(団体として参加する場合は、1団体2人まで)  
申込み 9月20日(金)から、問合せ先へ(電話可、先着順)  
◆使用料の減額方法の見直しにご意見を  
市民意見交換会に参加できない方も9月20日(金)から11月22日(金)まで、小平市ホームページのアンケートなどから意見を出すことができます。詳しくは、小平市ホームページをご覧ください。  
問合せ 財政課 ☎042 (346) 9504